

公表

## 事業所における自己評価総括表

|               |                 |          |                |
|---------------|-----------------|----------|----------------|
| ○事業所名         | 四條畷市立児童発達支援センター |          |                |
| ○保護者評価実施期間    | 2025年 4月 1日     |          | ～ 2026年 3月 31日 |
| ○保護者評価有効回答数   | (対象者数)          | (回答者数)   | 1              |
| ○従業者評価実施期間    | 2026年 3月 1日     |          | ～ 2026年 3月 31日 |
| ○従業者評価有効回答数   | (対象者数)          | 2 (回答者数) | 2              |
| ○訪問先施設評価実施期間  | 2026年 3月 1日     |          | ～ 2026年 3月 31日 |
| ○訪問先施設評価有効回答数 | (対象者数)          | (回答者数)   | 10             |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等                          | さらに充実を図るための取組等                |
|---|--|--|-------------------------------|
| 1 | 心理士による専門的な視点での評価・支援を行っています。                | 必要に応じて作業療法士や言語聴覚士と連携・相談しながら、多角的な視点での支援を行っています。 | 今後も必要に応じ多職種との連携を図りながら支援に努めます。 |
| 2 |  |  |                               |
| 3 |  |  |                               |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること     | 事業所として考えている課題の要因等                                  | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等             |
|---|--|--|----------------------------------|
| 1 | 待機の人数が多く、現在新規受付をストップしている。                      | 申込者が年々増えているが、訪問支援員が訪問できる回数に限られている。                 | 受付再開に向けて、訪問支援員の訪問回数を増やすなどの検討が必要。 |
| 2 | 申し込みから支援開始までの期間が長い為、お子さんが必要なタイミングで支援できないこともある。 | 申し込みから利用開始までに時間がかかっている為、順番が回ってきた時には状況が変わっていることも多い。 | 申し込みの方法や、訪問に行く回数やタイミングなどの検討が必要。  |
| 3 |  |  |                                  |